

# 日々 往来

岡本 敏男



7月に金  
融広報中央  
委員会(知  
るぽると)  
から3年ぶ

りに「金融リテラシー調査」が公表されました。18歳以上の全国3万人を対象に、金融の知識と判断力について、正誤問題と行動、考え方を質問するアンケート

## あなたの金融リテラシーをお尋ねします

ートを行ったものです。

調査結果によると、正誤問題の正答率は55.7%で前回とほぼ同じでした。株式や投資信託、外貨預金などのリスク資産を購入したことがある人は2〜3割程度と水準は低いです。調査回数に少しづつ増加しています。

鳥取県のデータをみると、正答率は52.1%と全国平均を幾分下回り、都道府県別では44位でした(1位は隣の鳥根県と奈良県でした)。全国平均と比べ、金融知識についての自信が低く、長期的な資金計画や緊急時の資金準備を行う人が少ないなどの特徴がみられました。

調査では正答率が高い人ほど、金融・経済情報をみる頻度が高く、金融トラブル経験の割合が低い傾向がありました。金融リテラシーを高めることで、金融トラブルから身を守るとともに、計画的な家計管理と適切な資産運用で人生をより豊かにすることが期待できます。

(日本銀行鳥取事務所長)